

平成29年度事業計画

I 法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

II 活動の基本方針

法人会の理念の下、鹿児島法人会は、社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活性化を図るとともに、適正・効率的な組織運営に努めることとし、以下に掲げる諸施策に取り組む。

1. 公益目的事業の拡大

公益法人として、公益目的事業を行うことが使命であることから、法人会では、税を中心とする活動を重要な柱と位置づけ、租税教育活動や税の広報活動を積極的に実施する。

また、地域社会に貢献する事業並びに地域企業の発展を目指す事業については、地域の特性や企業経営のニーズに応じて取り組むこととする。

そのため、支部や部会が行う公益目的事業を検証し、さらに公益性を高めることとする。

2. 組織の強化と充実

法人会活動を充実させるためには、組織基盤強化が重要であることから、より一層の新規会員の加入促進に努め、会員数の増加を図ることとする。

また財政基盤の強化のため、取扱保険会社との連携を一層強化し、これまで以上の福利厚生制度の推進を図る。

そのため、法人会の組織機能を十分に活かし、委員会は、支部・部会と連携協調を深め、円滑な運営を行うことで本会の活性化に資する。

Ⅲ 主要事業計画

1. 税知識の普及を目的とする事業

(1) 税務研修会

目的 税法・税務に関する理解を深めるとともに、正しい税知識を身につけることを目的に開催する。講師は、南九州税理士会が派遣する税理士が行う。また、税制改正等の変更点などを、周知するための研修会も行う。

対象 経営幹部者並びに経理担当者等（会員・一般）

(2) 財務研修会

目的 企業会計に関する知識を身につけるために、決算書の見方や分析ができることを目的に開催する。講師は、南九州税理士会が派遣する税理士が行う。

また企業の内部統制の強化や経理水準の向上は、企業の成長や税務リスク軽減のために重要であることから、国税当局と協力して、企業の税務コンプライアンス向上に取り組む。

対象 経営幹部者等（会員・一般）

(3) 経理実務講座

目的 簿記や経理の基礎を学び、仕訳処理から決算書の作成までの知識を身につけることを目的に、計5回の講座を開催する。講師は南九州税理士会が派遣する税理士が行う。

対象 経営者・経理担当者等（会員・一般）

(4) 源泉研修会

目的 給与所得の源泉徴収事務や年末調整・確定申告に関する実務を身につけることを目的に開催する。講師は、税務署の担当官が行う。

対象 経理担当者等（会員・一般）

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

(1) ザ・タックスフェスタ

目的 「税を考える週間」の間に、多くの市民が集まる天文館天神ぴらもーるにおいて、クイズやスタンプラリーを通じて、税の意義や使われ方について、楽しく学ぶことを目的に開催する。

また、税に関する優秀作品の表彰や展示、税の無料相談、税の標語

の書道実演などを行う。後援予定：鹿児島税務署・鹿児島県・鹿児島市。協賛予定：各税務協力団体。

対象 一般市民・小中学生・高校生等（一般）

(2) 租税教室

目的 小・中学校及び、高等学校において、それぞれのレベルにあわせた、租税教室を開催する。また、本事業においては、当会が租税教育推進協議会の賛助会員であることを鑑み、租税教育推進協議会の認定講師として、座学や税金クイズなどを含め、青年部会を中心に活動する。

対象 小学生、中学生、高校生（一般）

(3) 税金クイズ

目的 地域の祭りや運動会等において、子供たちに対する税金クイズを行い、税の意義や使われ方について、楽しく学べるよう、納税意識の高揚を目的としたイベントを各支部が開催する。

対象 小中学生等（一般）

(4) 税の絵はがきコンクール

目的 税に関する絵ハガキの募集を行い、優秀作品は「税を考える週間」において表彰と展示を行う。女性部会が年間を通じた活動を行う。後援は、国税庁・鹿児島地区租税教育推進協議会。

対象 小学校5～6年生（一般）

(5) 税の広報活動

目的 地元MBCラジオで、第1・第3火曜日の9時55分より、5分間枠で税に関するラジオ番組を放送。タイムリーな税の話題を、当会会員、税理士、税務署職員等が分かりやすく解説する。法人会の知名度の向上と幅広い世代の方が税を考え、納税意識の高揚が図られることを目的に発信する。

対象 鹿児島県全域に放送（一般）

(6) e-Tax等推進活動

目的 国が推し進める電子申告納税システム（e-Tax）は、申告納税制度の利便性を図るためのものであり、その利用周知を、地方税の電子申告（eLTAX）を含めて法人または個人に対して行う。特に、法人へは関与税理士からの代理送信の推進を図り、チラシ等による周知を行う。

また、e-Taxと関連して「国税のダイレクト納付」の周知にも取り組む。

対象 法人・個人（会員・一般）

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正に関する提言活動

目的 中小企業の租税負担の軽減と合理簡素化及び適正公平な課税と税制・税務に関する提言を行うため、会員からの意見要望を取りまとめる。その後、全法連で集約された提言書を関係機関等に持参し要望活動を行う。

対象 意見集約会：企業経営者（会員）

要望先：鹿児島県、鹿児島市、地元出身国会議員

(2) 税の啓発を目的とする大会の参加

目的 全国の経営者が集う大会では、税制・税務に関する意見交換会や、税制改正に関する提言要望事項の発表、さらに租税教育の事例発表が行われる。当会からも、今後の公益活動に活かすことを目的に参加し、情報収集を行う。

対象 企業経営者（会員）

4. 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経営研修会

目的 企業経営の発展をテーマとし、分野別・業種別・階層別のセミナーを年に約20回開催する。その内容は、多種多様で「労務」「経済」「人材育成・能力開発」「コミュニケーション」など。講師は、社会保険労務士・公的機関の専門家・研修専門会社が派遣する講師などに依頼する。また、インターネットを利用して自由に視聴できる体制を構築する。

対象 企業の経営者並びに社員、一般市民（会員・一般）

(2) 著名人による講演会

目的 各企業のさらなる発展に寄与するために、企業の発展をテーマとし、講演会を開催する。

講師は、地元の成功者や経営コンサルタント等。

対象 企業の経営者並びに社員（会員・一般）

(3) 新設法人説明会

目的 会社を設立すると、様々な税金が関係し、また、社会保障、労務関係の知識も必要となるので、基本的な仕組み等をご理

解いただき、会社の経営強化につなげていただくよう、情報提供をおこなう。

対象 企業の経営者並びに社員（会員・一般）

（5）地域経済のための広報活動

目的 地域企業や市民を対象に、各種情報提供を行い、企業の発展に資する。会員へは、税務署や市が発行する広報チラシ等を随時発送し、各種情報の提供を行う。一般市民に対しては、ホームページを通じ、研修会の案内や税の広報を行う。

対象 企業並びに一般市民（会員・一般）

5. 地域社会への貢献を目的とする事業

（1）祇園祭「七番神輿」

目的 鹿児島市の夏の大祭である祇園祭において、当会は「七番神輿」として参加する。鹿児島を元気にしたいという気概のある担ぎ手の募集を行い、総勢 400 名の担ぎ手は、神輿連の中でも最大である。また、祇園祭の2週間前より鹿児島中央駅前に神輿を展示及び詰所（御神酒所）を開設し観光客へPRしている。

今後は、祇園祭のみならず、地域イベントにも神輿を出し、“観光鹿児島”の経済浮揚に繋がる活動の一役を、当会が担っていくことを目標とする。

対象 鹿児島市民（会員・一般）

（2）桜ちょうちんフェスタ

目的 桜並木の名所である紫原地区において、一時途絶えていたちょうちんの点灯を12年前から再開した。本年度も桜の開花時期の約20日間、紫原の主要道路にちょうちんを設置するとともに、点灯式イベントを盛大に開催する。今では、地域に親しまれ恒例行事となっており、当会が中心となり、地元の小中学校PTAや町内会等の地域住民と一体となって運営している。

対象 地域住民（会員・一般）

（3）地域イベントの参加・支援

目的 鹿児島市内の各地域で開催される各種イベントにおいて、税金クイズをはじめ、設営や清掃、模擬店の出店等により、イベントへの協力及び運営を支援する。主なものとして「天文館祭り」「谷山ふるさと祭り」「ゾウさんの鼻通りフェスタ」「上町さるっきんぐ」「西郷どん

の遠行」「天文館新春もちつき大会」「おはら祭り」など。また、青年部会による「婚活支援事業」を開催し、企業における社員の定着化や少子化問題なども含め、地域の実情を鑑みながら支援を行う。

対象 地域住民（一般）

(4) 子供たちに対する体験学習・健全育成活動

目的 子供たちを対象に、豊かな人間形成作りを目的とし、体験学習や健全育成活動を行う。

○働くことに対する理解や意欲を学ぶ「企業探検ツアー」を開催し、青果市場や工場の見学を行う。

○命の大切さを学ぶため「健全育成のための公演」を、毎年一校の小・中学校で開催し、子供たちへの情操教育を行う。

○橋への理解・関心を深めるため、橋の日（8月4日）推進協議会が主催する「スケッチ大会」を支援協力し、郷土への愛郷心を醸成する。

対象 子供たち（一般）

(5) 美化・緑化活動

目的 自分たちの住む町を綺麗にしようと、地域住民と共に美化活動を行う。甲突川、交通量の多い国道から商店街、公園やイベント会場等のボランティア清掃を、市内各地で実施する。

対象 地域住民（会員・一般）

(6) 手作り雑巾の寄贈

目的 平成16年より、県内の法人会女性部会の事業として、会員に手作り雑巾の提供を募り、鹿児島県教育委員会を通じて、小中学校に寄贈している。当会は、鹿児島市内の小中学校・養護学校を訪問し、毎年約1200枚を寄贈している。

対象 小中学生・養護学校等（一般）

(7) 自然災害に関する募金活動等

目的 日本全国で災害が発生した場合、被災地の復旧・復興を目的とした義捐金並びに救援物資の募集活動を行い、被災地への寄付並びに寄贈を行う。

対象 送付先は被災地（会員・一般）

(8) 献血活動

目的 血液不足が叫ばれている中、日本赤十字社に協力依頼を行い、年数回の献血活動を実施する。

対象 地域住民（一般）

6. 会員の交流に資するための事業

(1) 会員交流会

目的 県連主催の新年の「賀詞交歓会」は、県内の経営者が交流することを目的としているが、当会は主管として運営を行う。毎年、約 900 名の会員が参加している。また、支部や青年部会・女性部会は、会活動の円滑な運営を行うため、定期的に会員の交流会を開催する。

対象 (会員)

(2) 会員レクレーション

目的 支部対抗の「親善ゴルフ大会」を、約 200 名の参加により開催する。また、青年部会は、会員の親睦を行うためのレクレーションを定期的に開催する。

対象 (会員)

(3) 各種大会への参加

目的 全国・南九州・鹿児島県連が主催する大会は、各地の法人会の会員が多数出席のもと開催されるが、当会からも、その大会に参加し、各地の会員との情報交換を行う。参加者は、今後の会活動の活性化を目指し、組織強化と会員支援に関する意見交換を行う。

対象 (会員)

7. 会員の福利厚生等に資する事業

(1) 企業や従業員を守るための各種保険の推進

目的 もしものときの企業防衛「経営者大型総合保障制度」や、労働災害・自然災害に備えた保障プラン、個人のためのがん・医療保険等の加入推進を図り、会員企業の福利厚生制度の支援を行う。また、福利厚生制度収入の増収を図るため、協力3社との連携のもと、さらにその推進に努める。

対象 (会員)

(2) 各種福利厚生事業の推進

目的 会員としてのメリットのある各種制度の普及を、提携機関と連携して行う。主なものとして、各種チケットやレジャー施設等の利用割引の推進、高速道路料金割引等。また、県連で受託し開設する「かごしま出会いサポートセンター(仮称)」への独身男女の登録に関して、会員企業の従業員に対して登録費の補助を福利厚生の一環として行う。

対象 (会員)

8. その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 新規会員の加入促進

目的 当会の活性化と組織強化を目的に、新しい会員の拡大を行い、公益
目的事業を支える参加者の増加に繋げる。

対象 (会員)

■主な日程

- 5月25日(木) 定時総会
- 6月16日(金) 支部長会議
- 7月22/23日(土日) 祇園祭「七番神輿」
- 9月13日(水) 全支部オープン親善ゴルフ大会(高牧)
- 10月 理事会
- 11月12日(日) ザ・タックスフェスタ2017(びらモール)
- 1月12日(金予定) 新春講演会・賀詞交歓会(城山)
- 3月 理事会

支部別会員数(28.12.31現在)

支部名	28年	27年		支部名	28年	27年	
吉野	257	249	8	城西	204	198	6
上町	140	142	-2	伊敷城山	344	350	-6
天文館西	301	302	-1	西部	297	280	17
天文館東	274	275	-1	宇宿	231	232	-1
甲南	198	196	2	東谷山	281	268	13
甲東	188	195	-7	南栄	401	400	1
荒田	231	238	-7	谷山	259	246	13
鴨池	267	261	6	合計	3,873	3,832	41